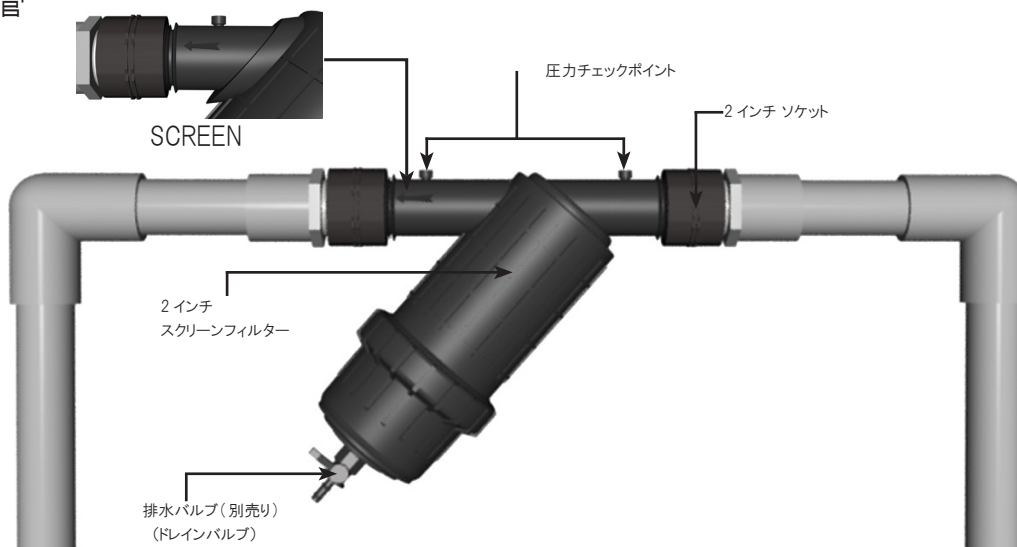


水平配管



《注意》

使用圧力は、最大 1.0Mpa (10kg/cm²) です。それ以上の圧力で使用されることは危険ですのでお止めください。

通水中にカバーをゆるめるとカバーが飛び出し危険ですので、カバーの取り外しをする場合は必ず水を止め、本体の排水を行ってから作業を始めてください。

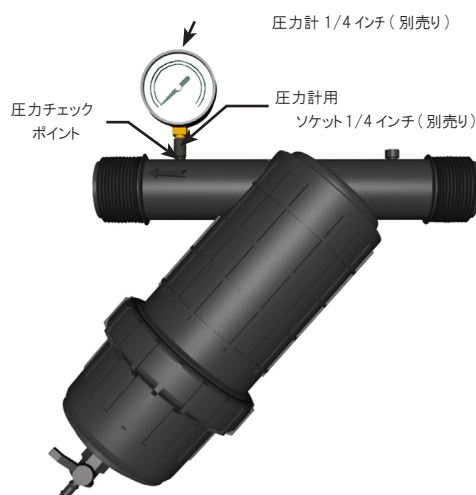
《配管時の注意》

1. スクリーンフィルターの本体にある矢印 (SCREEN ←) の表示に従ってください。
2. 本体の取付には、ネジ山を壊さないように付属の樹脂ソケットを利用してください。
3. スクリーンフィルターは、カバーを外して掃除をしますので取付の際は、カバーを外せるよう余裕を持って設置してください。
4. 凍結の恐れがある場合は、ドレインバルブ (排水バルブ) を開けスクリーンフィルター内の水を抜いてください。

フィルターの圧力測定とスクリーンエレメントのクリーニングの目安

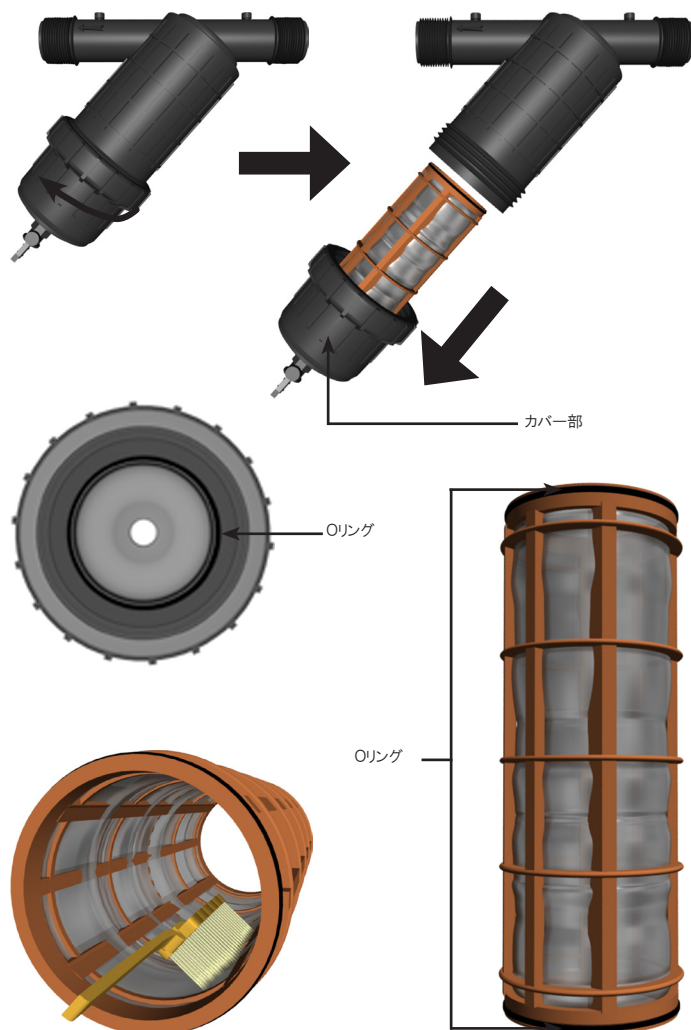
1. スクリーンフィルターには、圧力を測定する圧力チェックポイント (右図) がありますので、圧力計 (別売り) を使用して簡単に圧力の測定が出来ます。
2. スクリーンフィルターの出口 (二次側) の圧力チェックポイントに、圧力計をセットし圧力を測定してください。
3. スクリーンエレメントの目詰りを知るには、先ずスクリーンフィルター配管直後 (スクリーンエレメントがきれいな時) の通水時に出口 (二次側) 圧力を測定しておきます。後に目詰りしてくると、圧力の低下がおきてきます。

圧力低下が 0.05MPa (0.5kgf/cm²) になったらスクリーンエレメントのクリーニングの時期です。カバーを外しスクリーンエレメントのクリーニングをしてください。



スクリーン要素のクリーニング方法

1. 必ず入口側のバルブを閉めてから排水バルブを開け、フィルター内の圧力が完全に抜けたのを確認してから、作業を始めてください。
2. 配管に固定されたヘッド部に対して、カバー部を矢印の方向に回転させます。
カバー部を持ったまま本体ヘッド部から取り外してください。この時、カバーに付いているOリングをなくさないようにしてください。
3. スクリーン要素部を、カバーから引き抜いて取り外してください。
4. スクリーン要素を取り外したら清水の中で付け洗いか、清水をかけてゴミを洗い流してください。ゴミがしつこい場合は、歯ブラシ等の毛先のやわらかいもので取り除いてください。要素部の上部、下部に付いているOリングにゴミが付いていれば拭き取ってください。



カバーの取り付け方法

1. カバー内部底のすり鉢上の底部に要素下部が納まるようにして、フィルターヘッド部に要素を差し込みます。
2. 矢印の方向に回転させてください。カバーが装着されます。

※ クリーニング後、カバーを取り付ける際、うまく装着できない場合、カバーOリングにシリコングリースを塗布してください。
装着しやすくなります。

